

2022 年度（第 23 回）
北海道ブロック現場実習実践研究セミナー
実習指導者フォローアップ研修（オンライン）

ソーシャルワーク実習の枠組みと北海道における展開

開催趣旨

皆さまは、社会福祉士養成カリキュラムの内容が変更され令和 3 年度より大学等で新カリが導入されていることをご存知ですか。

今後期待される社会福祉士像には、地域共生社会の実現に向けて求められる「複合化・複雑化した課題を受け止める多機関の協働による包括的な相談支援体制」及び「地域住民等が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制構築やその後の運営方針において中核的な役割」を担い、さらに「権利擁護・代弁・エンパワメント、支持・援助、仲介・調整・組織化、社会資源開発等のソーシャルワーク機能」を発揮できる実践能力を身につけておく必要があると提言されております。

これらは、「ソーシャルワーク専門職である社会福祉士に求められる役割等について」（平成 30 年 3 月 27 日 社会保障審議会福祉部会 福祉人材確保専門委員会）や「社会福祉士・精神保健福祉士養成カリキュラム（案）」（令和元年 6 月 28 日 社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室）等で示されています。

このような動向の中、高い実践力を有する社会福祉士を養成するためのカリキュラムの要となるのがソーシャルワーク実習です。新カリにおいて「ソーシャルワーク実習」は 240 時間になり、従来の相談援助実習より 60 時間の拡充が規定されました。また、その条件として「異なる機能を持つ 2 カ所以上の機関・事業所で行うこととし、1 つの機関・事業所において 180 時間以上の実習」を必須として、「支援計画の作成、実施、評価といったソーシャルワークの一連の過程を網羅的に実践すること、また、「実習機関・事業所と、複数の機関・事業所や地域との関連性を含めた、総合的かつ包括的な支援について実践的に学ぶ実習」とすること、が明示されました。

18 歳人口の減少・福祉職離れが叫ばれている現状の中、実習を通して社会福祉士の魅力を伝えるとともに、高い実践力を有した社会福祉士の養成に向けて、「社会福祉士は社会福祉士が養成する」をスローガンに養成校との連携・団結を深めること、さらに、これら一連の取り組みを通して社会福祉士に対する社会的認知が高まることを期待されています。

以上を踏まえ、本セミナーの目的として以下の 4 点を設定しました。

- ・実習を中心とした社会福祉士養成カリキュラム（新カリ）の内容を理解します。
- ・実践報告から新カリに対応した実習プログラム作成のヒントを得ます。
- ・グループディスカッションを通して実習指導者間および養成校教員との交流を深める。
- ・今後の実習指導の課題・目指すべき方向性について内容を共有化します。

企画運営者・報告者・参加者の連携を深め、魅力あるセミナーになることを期待しております。

- 【主催】 公益社団法人 北海道社会福祉士会
【共催】 日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロック
【日時】 2022年6月11日(土) 9:30~16:00 ※9:15入室開始
【研修方法】 Zoomによるオンライン研修
【対象】 ・北海道内の実習指導者 ※すでに実習指導者資格を有する者に限る
・北海道内の養成校*教員 (※ソ教連北海道ブロック会員校)

【参加定員】 150名
※終日参加可能な方に限ります。

【申込方法】 下記の google フォームからお申し込みください

QRコード

URL : <https://forms.gle/HRmL8WtqGLzMWeJp7>



受講料は申し込み後、5月26日(木)までに下記口座までお振込みください。
※期日までに振込が確認できない場合は、実習指導者テキストの配布ができない場合があります。

【参加費】 会員：1,000円 非会員：2,000円
ソ教連北海道ブロック会員校教員：1,000円
※2022年4月発行「社会福祉士実習指導者テキスト」代を含みます
※上記テキストは参加申し込み確認後に事務局より郵送いたします

【振込先】 ・郵便振替口座 02720-3-64711
・名 義 公益社団法人北海道社会福祉士会
※振込手数料各自負担

他金融機関からの振込用口座

- ・ゆうちょ銀行 二七九(ニナナキユウ)店(279)当座0064711
- ・名 義 公益社団法人北海道社会福祉士会

【申込期間】 2022年5月9日(月)～5月26日(木)

【お問合せ先】 公益社団法人北海道社会福祉士会事務局
(月曜日～金曜日 9:30～16:30)
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2.7 4階
TEL 011-213-1313 FAX 011-213-1314
E-mail : info@hokkaido-csw.or.jp

セミナープログラム

総合司会：丸山 正三（藤女子大学）

9:15 受付開始

9:30 開会挨拶 出町 勇人（北海道社会福祉士会 会長）

9:40 講演 「ソーシャルワーク実習の枠組みと北海道における展開」
畑 亮輔（日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロック会長）
（北星学園大学）
菊地 悟、三浦 眞美（障がい福祉サービス事業所 北愛館）
（社会福祉士実習指導者テキスト 実習プログラム例執筆）

11:10 グループ討議 進行：北村 満広（北海道社会福祉士会 理事）
講演内容を踏まえたディスカッション

11:40 各グループより発言・質疑

12:40 昼休憩

13:30 実践報告 進行：北村 満広

- ① 鈴木 舞 滝川市立病院 地域医療室 主査
- ② 加藤 岳大 社会福祉法人 枝幸町社会福祉協議会 枝幸町地域包括支援センター
ソーシャルワーカー
- ③ 金子 一也 社会福祉法人 音別憩いの郷 釧路市障がい者基幹相談支援センター
所長
- ④ 久慈 隆之 社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームあつべつ南5丁目
生活相談係長

コメンテーター：畑 亮輔（ソ教連北海道ブロック会長）

14:45 実践報告を受けてのグループ討議

15:15 グループより発言・質疑

15:45 総括 越石 全（日本医療大学）

16:00 閉会挨拶 横山 登志子（日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロック副会長）
（札幌学院大学）

セミナー終了